

指定管理者の指定管理に関する評価シート

1 指定概要

施設概要	名称	放課後子どもひろばたまなわ・鎌倉市たまなわ子どもの家「うさぎ」
	所在地	鎌倉市玉縄一丁目860番地
指定管理者	名称	株式会社明日香
	住所	横浜市西区北幸一丁目4番1号 天理ビル9F
指定管理期間	令和2年（2020年）12月1日から令和8年（2026年）3月31日	

2 評価

(1) 管理運営の状況

項目	評価内容	適否
開館時間、休館日等	仕様に定められた開館予定日数、開館時間は守られているか。	○
管理運営体制	①利用者数は適正か	○
	②業務執行体制（各業務、作業の責任者等）が明確になっているか。	○
	③業務に必要な職員数は確保されているか。	○
	④管理運営及び業務に必要な有資格者を必要数配置しているか。	○
施設管理体制	①利用実績に関する帳簿が作成され、適切に保管されているか。	○
	②業務日誌等の報告書、点検記録は適切に保管されているか。	○
	③生じた事故の記録は保管されているか。	○
研修体制	計画的に研修等を実施しているか。	○
市との連絡	①各報告書や事業計画書が適切に提出されているか。	○
	②緊急時の連絡体制が明確化されているか。	○
再委託等	①指定管理業務の全部、または主たる業務を第三者に再委託していないか。	○
	②市の承諾なしに、業務を第三者に委託、請け負わせていないか。	○
	③再委託先から適切に業務報告をさせるなど、再委託先の業務を適切に管理しているか。	○
利用許可	①利用者の平等な利用が確保されているか。	○
	②利用までの手続きが円滑に処理されているか。	○
利用料	①利用料の徴収は適切に処理されているか。	○
	②利用料の減免の手続きは適切に処理されているか。	○
施設等の維持管理	①法定保守点検は点検内容、時期等が法令基準に基づき確実に実施されているか。	○
	②点検によって異常等が認められた場合、速やかに修繕、交換及び調整等の適切な処置が実施されているか。	○
	③施設、設備等が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか。	○
備品の維持管理	備品の保管及び管理は適切であるか。	○
施設等の清掃	整理整頓及び定期的な清掃が適切に行われているか。	○
危機管理等	①（夜間等）職員不在時の警備体制が明確化されているか。	○
	②不審者等に対応するためのマニュアルが整備されているか。	○
	③鍵の管理は適切に行われているか。	○
	④災害発生時のマニュアルは作成されているか。	○
	⑤災害発生等を想定した避難訓練を年2回以上実施しているか。	○
情報管理	個人情報等の管理が適切に行われているか。	○

(2) 経営の状況

資格	指定管理者の申請資格に抵触する事項はないか。	○
収支状況	適正な経費の執行管理が行われているか。	○

適否基準

「○」：適切である。

「△」：概ね適切である。

「×」：適切でない。

3 利用者意向調査の結果

(1) 指定管理者が行った利用者意向調査の結果

①利用者意向調査の実施内容	ア 調査方法 指定管理施設において、紙媒体による実施。 無記名にて記入のうえ、施設へ直接提出。 イ 回答者数 43人 ウ 質問項目 別紙参照
②調査の結果	別紙参照
③調査の結果得られた主な意見・回答	いつもありがとうございます。毎日楽しく通っています。引き続きよろしく願いいたします。 冬休みもお弁当を注文できると嬉しい。 夏休みや朝の時間を有意義に過ごせるようにしてほしい。 利用料が高く感じる。 長期休暇中のお弁当の種類を増やしてほしい。 校庭を活用でき子どもが喜んでいる。 おやつのアレルギー確認の方法を見直してほしい。 子どもひろばの「利用カード」の取り決めに対して不安を感じた。 子どもにとって友人と遊ぶ場所となっている。

4 指定管理者による自己評価

指定管理者モニタリングシート（事業報告書）参照

5 総合評価

総合評価
保護者アンケートから、こどもの家、こどもひろばともに85%以上の保護者から安心して通わせられると回答を得ており、日々の施設運営、保護者とのコミュニケーションを行っていることがうかがえ高く評価できる。どちらともいえない、あまりそう思わないと回答する保護者に対して具体的な意見を確認でき、対話により保護者の納得感を得ているとなお良い。 ・多様なプログラムを定期的に企画しており、子どもたちの参加人数も安定して参加しているように見受けられる。工作のプログラムで材料や会場規模により人数を制限しなければならないプログラムについては、複数回の実施によりより多くの希望者が参加できる工夫が見られ評価できる。 ・たまなわは地域の祭りに参加しており、地域性を活かした活動が高く評価できるため、そうした取り組みはぜひ報告書に記載していただきたい。また今後は、子どもたちの過ごす様子や、プログラムの様子など写真を活用してよりわかりやすく作成することを期待する。

6 放課後かまくらっ子推進部会の意見

利用者のアンケート結果からは、満足度を得られている実態が伺え、適切な事業運営を図っていることが評価できます。一部改善点については、下記に付記しますが、子供たち(利用者)への取り組みの方針については、とりわけ、かまくらっ子が推進しているねらいに沿った計画がなされ、努力していると思われます。豊かな体験活動では、運動系と製作系のバランスを図りながら子どもの興味関心に応じたプログラムを提供していることが評価できます。登録者数が多く、実現には苦慮なさっているようですが、支援員のサポート内容も努力の跡が見られ、子供たちの公平な対応への配慮が伺えます。高学年チーム、「パービーズ」の取り組みは秀逸で、児童主体のプログラムが展開される体制への配慮が大変評価できます。 (改善点) 1. 収支報告より： ・こどもの家「うさぎ」および子どもひろば両方共に人件費が87-88%を占めていることがわかりました。事業内容の充実を図る上で人材確保が重要である共に、事業内容の充実のために教材費や設備費用にも支出が増えるであろうとも思います。事業費の縮小傾向が出るのであれば、その内容が子どもの体験活動への満足度を阻害するようなことにならないように、管理側にも助言をする必要があらうかと思えます。 2. 利用者アンケート結果から ・急な病気や怪我への対応に対する満足度が、他の項目と比べて低いようです。(子どもの家)の保護者からの意見にもあるように、おやつのアレルギー確認について指摘されています。食物アレルギーへの対応を間違えると、深刻な事故にも繋がりがかねませんので、こちらは早急に対応していく方が良いでしょう。 ・(ひろば)の保護者から「子育てに関する心配事や悩みについて気軽に相談」項目で、他に比して否定的な答えが高いようです。自己点検では、「利用者同士の交流、気軽に子育ての相談ができる環境作りを行っている」が、A評価ですが、こちらは、むしろ利用者の声を反映していないと思われ、C評価ではないでしょうか。 3. 自己評価に関して ・S評価が一つも見受けられない理由について、その理由を伺いたいと思います。A評価が9割近いということは、まだまだ満足できない実態であるとい推察されます。この評価の方法については、鎌倉市の評価法に問題があるとも考えられるので、市でも検討してい
--

くことが重要だと思います。なぜ、A評価なのか、特記事項または備考欄などが説明されているとその根拠が分かり、妥当性が出てくるのではないのでしょうか。